

かんてつ 貫徹通信

12月 定例議会報告

No. 54



徹する力。

藤沢市議会議員
おおや 徹

発行日
2023年1月
発行者
藤沢市議会議員
大矢 徹 (おおや とおる)
連絡先
藤沢市鶴沼藤が谷 4-17-5
~302
【自宅】0466-47-8255
【携帯】090-8850-6062
【メール】ohya.toru@gmail.com
ホームページ
<http://www.ohyatoru.com>

12月議会内容

12月1日から12月21日まで、12月定例議会が開催されました。主な内容は、専決処分の承認（訴えの提起）、財産の取得（村岡公民館等再整備用地）、指定管理者の指定、藤沢市個人情報の保護に関する法律の施行等に関する条例の制定、令和4年度藤沢市一般会計補正予算などです。

1. 専決処分の承認（訴えの提起）

国の生活保護費の基準額の引下げに伴い、藤沢市でも引下げをしましたが、その引下げは違憲であるとの訴訟が提起され、10月19日に判決が出ました。判決は、基準額の変更を取り消すものであり、藤沢市が敗訴となったため、国の判断に沿って控訴するものです。この訴訟は全国で行われていますが、判決がまちまちな状況です。生活保護制度は、様々な背景で生活に困窮する方に対するセーフティネットであり、その基準額に対する判断は難しいと思いますが、今後の判決に注目していきます。

2. 機動救急隊の運用開始

現在、市内14署所に救急隊を配置していますが、藤沢・鶴沼地区における出動件数が他地区に対して多く、中でも、鶴沼地区では、「救急車到着時間」についても遅延がみられています。増え続ける救急需要に対応が必要ですが、特に出動の多い日中の時間帯への対策が急務であることから、「季節や時間帯を考慮しながら遊撃的に対応する機動救急隊」の運用を開始し、万全な救急体制の確立を図るもので、その内容が報告されました。

【事業概要】

令和5年4月1日運用開始（予定）とし、配置人員は、1隊4人、現状で遅延のみられる「鶴沼地区」へ配置しつつ、状況に応じた他地区への対応、市民の安全安心のため、花火大会や市民マラソン等の大規模イベントに積極的に活用します。

令和5年度中には、活動状況を検証しデータの集積を行い、更に効率的な運用を図るための分析をします。

3. 藤沢市職員の旅費に関する条例の一部改正

藤沢市職員が公務で出張する際の旅費について、条例制定されたのが昭和26年であり、当時と今では情勢が変化したこと、支給されていた日当（一般職2,000円/日）などを廃止するとともに、定額支給されていた宿泊料（一般職13,000円/1泊）や航空運賃などを実費支給に改めるものです。この条例に準じていた市議会も改正に伴い見直すこととなります。

年頭に
あたって

2023

令和5年の新年を皆様はどのように過ごされたでしょうか。昨年後半からは、新型コロナの第8波に入ったとも言われ、なかなか収束には至りませんが、3年ぶりに行動制限のないお正月となり、明るさが見えてきた気もします。

正月恒例の箱根駅伝は、駒澤大学が「出雲駅伝」「全日本大学駅伝」に続き、貫禄の総合優勝を飾りました。私の母校、日本大学は予選会を通過できず、出場できませんでしたので、今年秋の予選会突破に期待します。

4月の選挙に向けて

本年4月には、藤沢市議会選挙が行われ、私、おおや徹は4期目に挑戦します。前回（2019年）の選挙では、3,174票、36人中13番目で当選を果たすことができました。事前報道では、藤沢市議選は前回同様の混戦模様と伝えられています。私自身、これまで、議会が市民の身近な存在でなければいけないと思い、議会活動報告『貫徹通信』を議会毎に発行するとともに、議会の情報を即日にホームページやFacebookで報告するようにしています。また、私に寄せられる意見や要望に対しては、真摯に取り組んできたつもりです。今後も初心を忘れず謙虚な活動をしていきたいと思っておりますので、引き続きのご理解をお願いします。

おおや 徹

4. 今後のデジタル市役所に向けた取組

藤沢市では、現在、行政手続きのオンライン化やキャッシュレス化の推進など、市民の利便性の向上とともに行政事務の効率化を図るため、デジタル化に向けた取組を進めており、市役所に「行かない」「書かない」「並ばない」で行政手続きが申請から終了まで一貫してデジタルで処理できるよう、令和5年度下期（予定）から以下の取組を行います。

①市民からの問い合わせの一本化（コンタクトセンターの設置）

現在、市民からの問い合わせについては、代表電話、コールセンター、ホームページ（メール等含）など、様々な手法により受付けており、また、回答するためのFAQ（よくある質問と回答）も個別に管理しています。こうした状況から、全ての問い合わせ管理を一元化し、FAQのデータベースを共通化した「藤沢市コンタクトセンター」を設置します。

②手続きナビゲーションの構築

引越や結婚・出産などのライフイベントでは、多くの行政手続きが必要になりますが、一問一答方式で順番に表示される簡単な質問に回答することで、必要な手続き等を案内し、そのまま電子申請へつなげることができる「手続きナビゲーション」を構築します。

③スマート窓口に向けた取組

現在、転入等の手続きの際、複数の申請書の記入が必要ですが、申請書をデジタル化し、「書かない窓口」を実現することにより、記入の負担軽減だけでなく、市役所内部の効率化やヒューマンエラーの抑制が可能となるスマート窓口の実現に向けた取組を進めます。

その一歩として、令和5年度中に市民窓口センター（市役所本庁舎1階）において、「書かない窓口」を実施し、その後、各窓口における課題を整理した上で、順次、スマート窓口を拡大していきます。

デジタル市役所の推進と言うと、デジタルに不慣れな方が取り残される感じがしますが、決してそういうことではなく、苦手な人へは窓口で対応するとともに、より便利なデジタルの仕方を丁寧に説明しながら、誰もが恩恵を受けられる仕組みを構築していくとしています。「市民のためのデジタル化の実現へ」引き続き議論を注視します。



裏面へ続く

5. 令和5年度以降のごみ処理体制

令和5年度、北部環境事業所において新たな焼却炉の稼働が始まることから、以降のごみ処理体制について報告がされました。ごみ収集体制等については、北部環境事業所(1炉稼働から2炉稼働へ)と石名坂環境事業所(2炉稼働から1炉稼働へ)の稼働炉数の変更により、ごみ搬入割合が大きく変更となるため、次のとおり収集体制を再編成します。

〈北部区域〉 藤沢市直営による収集

〈南部区域〉 藤沢市興業公社による収集

【収集日程変更に伴う周知】

1月下旬～ 2月上旬	変更対象者へポスティング周知
2月下旬	令和5年度区域別収集日日程カレンダー配布 広報ふじさわ(2月25日号掲載予定)
3月	市ごみ分別アプリ(ポップアップ機能)、 市公式LINEアカウント、ホームページ等

6. 少年の森再整備の方向性

藤沢市打戻にある少年の森の再整備に向けた方向性や、今後の見通し等について報告がされました。

【令和3年度に実施した活用法検討に向けた市場調査の結果】

類似施設の再整備や運営の経験があるなど反響を得られそうな民間事業者をピックアップし、少年の森のハード面、運営面での現状や市街化調整区域での規制などの条件を示した上で、意見や事業化アイデア等を募った結果、3事業者と個別に対話をし、次のような意見があげられました。

【参加事業者からの主な意見等】

- キャンプやアスレチック等のアウトドア系のレジャーが楽しめる事業を実施したい
- 日帰りや泊りがけで気軽に楽しむことができるオートキャンプを中心とした事業を行いたい
- 施設を利用する対象者は、青少年だけでなく、成人を含めた一般の人を対象とした施設にしたい
- 自然豊かで地形が起伏に富んでいることから、自然を楽しめるスポーツが行える事業を実施したい
- 北部エリアの活性化は、周辺の民間施設(農園、乗馬クラブなど)と連携した事業を行いたい
- 地場産の食品などを使い、周辺地域との連携などを行いたい など

【スケジュール想定】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
事業者 選定	基本方針・基本構想 (委託)	設計 (委託)	整備工事(別発注)		運営 (委託)

7. 藤沢市下水道条例の一部改正

藤沢市の下水道使用料については、事業の財政状況を勘案して、下水道使用料を改定するもので、改定の率、時期については、藤沢市下水道運営審議会からの答申や新型コロナの影響も踏まえて、12.7%から12.5%へ、時期も令和5年4月から7月に変更し、可能な限り市民負担を軽減しながら、下水道事業の健全経営を確保するとしています。

8. 片瀬海岸3丁目津波避難施設の整備

片瀬海岸3丁目は、大地震に伴う津波避難に際し、居住市民の避難場所の確保に課題を抱えていましたが、これまで貫徹通信で報告してきたとおり、用地の確保及び整備にかかる基本構想の策定が進められており、今回は基本構想案の概要が報告されました。

今後、令和6～7年度に建設工事が行われる予定です。

【基本構想の概要】

	構想案	原案	差	備考(差の要因等)
避難施設の高さ	9.4m	8.8m	+0.6m	地元意見の反映による
屋上避難面積	443㎡	456㎡	-13㎡	令和2年度国勢調査結果に基づく対象居住者数見直しによる
屋上避難人員	738人規模	760人規模	-22人	同上

9. 妊娠・出産包括事業(令和4年度一般会計補正予算)

この事業は、国の子ども・子育て支援等の施策が示され、令和4年度第2次補正予算が成立したことから、妊娠期から出産・子育て期まで一貫した伴走型相談支援と現金給付による経済的支援を一体として実施するものです。

【対象者及び支給額】

対象者	支給額
①令和4年4月から令和5年1月までに出産した方 (妊娠届・出生届分)	10万円 (5万円×2回分)
②令和5年1月までに妊娠届を提出し、出産していない方 (妊娠届分)	5万円
③令和5年2月から3月までに出産した方(出生届分)	5万円
④令和5年2月以降に妊娠届を提出した方(妊娠届分)	5万円

①及び②の対象者には、文書が発送され、原則オンライン申請となり、③及び④の対象者については各届出提出後に面談を実施し、その後、原則オンライン申請となります。

その他

江の島サムエル・コッキング苑

リニューアル記念式典(11/16)

姉妹都市である長野県松本市から臥雲(がうん)市長、芝山市議会議員にもお越しいただき、記念式典が行われました。

松本市の食材を使用した商品の販売やテイクアウトが出来るよう「松本館」をリノベーションしたほか、新たに植物等に因んだ「ワークショップ」の実施や湘南ゆかりのアーティストによる作品を展示するための施設が完成しました。

「松本館」は、「UMIYAMADO」としてリニューアルされ、松本産のリンゴを使用したアップルパイとスコーンの専門店としてオープン、体験棟&ギャラリーは、「UMIYAMA GALLERY」、全体を「UMIYAMA PLAZA」と命名されました。また、江の島エスカーも「江の島ルミナスウェイ」として、光と映像を駆使したドラマチックな演出によりリニューアルされました。



私も年末に江の島ルミナスウェイに乗ってきました！
詳細はHPをご覧ください。



〈イメージ〉



湘南台の「香蘭」は2回目の紹介です。前はラーメンとミニ中華丼を紹介しましたが今回はパイコー飯。骨付きの本格派です。このお店は、行くたびに、何を注文するか迷います(´-`);

香蘭(こうらん)

パイコー飯

おおよ 徹 検索



QRコード

議会の情報や私の日々の活動などを掲載しています。

是非見てください！

クリック！
お願いします！



気になったら